

「光学印象の可能性と CAD/CAM システムとの連携」

越智遥奈・黒見正太

近年、一般家庭では IOT 化が進んでおり、歯科技工業界でも CAD/CAM システムが著しく普及しております。又、歯科医院においても口腔内スキャナーや CAD/CAM システムの導入が増加しており、業界全体のデジタル化は現在も進行形です。そして今後は、光学印象データを用いて補綴装置を製作する、つまり、石膏模型が無い状態で補綴装置を作製する展開が予測されております。今回は、デジタル化に向けた準備と、その予備知識を整理して、光学印象の特性と CAD/CAM 装置の取り扱いについてご説明させていただきます。